

「動物愛護」とは どのようなことでしょうか？



今日もどこかで
身寄りのない命が生まれています・・・

★東広島市内の至るところから、毎日、 犬・猫に関する多くの苦情が寄せられています。

東広島市は県内でも野良犬の収容数が多いということを、知っていますか？

野良犬の発生源は、元々は人間が捨てた飼い犬です。そして、捨てられた飼い犬が繁殖をし、身寄りのない野良犬が更に増えていきます。

繁殖をさらに進ませるのも、「かわいそうだから・・・」と無責任にエサだけを与えて、増えていく命に責任を取らない人間です。エサを与えられている野良犬は、保護器にも入りにくく、保護が難しくなります。

野良犬だけでなく、野良猫が増えて、フンや尿の被害に困っているという相談も多く寄せられます。

野良猫が増える原因も、そのほとんどは、無責任にエサやりのみを行いその他の管理の責任をとらない人がいるためです。

1頭のメス猫が…



1年後には**20**頭以上



2年後には**80**頭以上



3年後には**2000**頭以上



■メス猫は生後4～12ヶ月で子猫を産めるようになり、年に2～4回発情期があり、1回に4～8頭の子猫を産みます

■メス犬は生後6～9ヶ月で子犬を産めるようになり、年に約2回発情期があり、1回に3～10頭の子犬を産みます

出典：環境省ホームページ

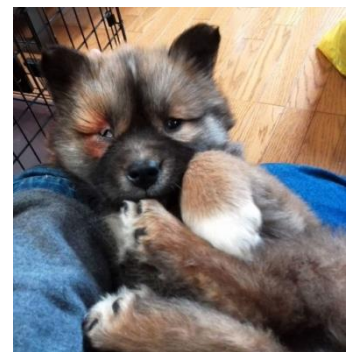
『新・普及啓発用パネル 不妊去勢手術をして飼いましょう』より抜粋

★「かわいそうだから・・・」という気持ちで無責任に関わることは、 『動物愛護』ではありません。

無責任なエサやりは、その動物を大事にしているとは言えません。

不妊去勢措置もされないままエサをもらい続けると、一つの場所で次々と繁殖し、身寄りのない動物が更に増えていきます。また、近親交配が進むため、生まれつき障害を持った動物が増えていくことにも繋がります。

また、「動物愛護法」と呼ばれている法律の正式名称は、「動物の愛護及び管理に関する法律」です。この法律の目的には、国民に動物の生命を尊重する意識をもたらしただけでなく、動物が人の生命・財産・生活環境を侵害することのないよう管理することにも含まれています。エサを与えるのであれば、その動物が周囲に迷惑をかけることがないよう管理することまで、責任を持つべきです。



生まれつき目に障害を持った野良犬の子犬

★本当に動物を助けたいと思うのであれば、 命に責任を持ちましょう。

それでも野良犬・野良猫にエサを与えたいというのであれば、飼い主となり、清潔で安全な環境で飼育し、不妊去勢手術をするなど繁殖制限のための措置をとり、周囲に迷惑をかけないように適切に管理してください。犬については狂犬病予防法により登録・注射が定められていますし、逃げださないようにして飼わないといけません。

人に慣れていない動物を保護して飼うということは、簡単なことではありません。保護をするのにも、周囲の人々の理解・協力が必要となります。野良猫を地域で管理する「地域猫活動」においても、まずは地域の理解を得るところから始まります。



病気の知識と予防

動物の病気や感染症等について正しい知識を持ち、その予防に必要な注意を払いましょう



終生飼養

動物の種類や習性などを正しく理解し、動物がその命を終えるまで飼い続けましょう



迷惑防止

鳴き声や毛、羽毛などの飛散、臭い、排泄物など、日頃から周囲の方への配慮を心掛けましょう

みんなで守ろう!! 飼い主の7か条



繁殖制限

飼っている動物が増えすぎて管理ができなくなることないように不妊・去勢手術をしましょう

飼い主になるということは
全てに責任をもつことです。
「ペットの命を預かる責任」
「ルールやマナーを守り、
周辺地域に
迷惑をかけない責任」
を果たしましょう。



身元表示(所有明示)

飼い主がわかるよう、首輪や迷子札、脚環、マイクロチップ等をつけましょう

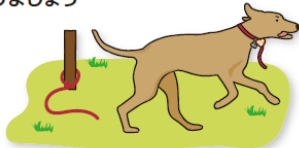


災害対策

備蓄品の準備、避難訓練、日常生活におけるしつけ等をしており、災害時には同行避難しましょう

逸走防止

動物が逃げ出したり迷子にならないように、必要な対策をとりましょう





環境省
Ministry of the Environment

あなたの満点飼い主度チェック

令和7年4月1日作成
東広島市 生活環境部 生活衛生課

1. あなたのライフスタイルに合ったペット（品種）で、
きちんと管理できる頭数ですか？ ☐ YES ☐ NO
2. 居場所は常に清潔にして、快適な寝床を用意していますか？ ☐ YES ☐ NO
3. ペットの本能・習性を理解し、社会で生活するため、
必要なしつけをしていますか？ ☐ YES ☐ NO
4. 飼うことで近隣に迷惑をかけていないか、いつも気を
配っていますか？ ☐ YES ☐ NO
5. 繁殖を望まない場合は不妊・去勢手術をしていますか？ ☐ YES ☐ NO
6. マイクロチップや迷子札など身元を示すものをつけていますか？ ☐ YES ☐ NO

《犬の場合》

7. 犬の登録をし、毎年狂犬病予防注射を受けさせ、
鑑札と注射済票を首輪に着けていますか？ ☐ YES ☐ NO
8. 散歩には糞尿処理道具を携帯し、糞や尿は衛生的に
処理していますか？ ☐ YES ☐ NO
9. 公共の場所ではリードをつけたり必要に応じて
ケージなどに入れていますか？ ☐ YES ☐ NO

《猫の場合》

10. 猫に合った快適なトイレを設置して、毎日清掃
していますか？ ☐ YES ☐ NO
11. 室内で飼っていますか？ ☐ YES ☐ NO
12. ワクチン接種やノミ・ダニの予防などの病気予防や必要な治療を
していますか？ ☐ YES ☐ NO

参考：環境省『めざせ！満点飼い主』（平成21年9月発行）



ちゃんと飼えているかチェックしましょう！
人と動物が共生できる社会実現のために、ルールを守り、
適切な飼育を心掛けましょう！